





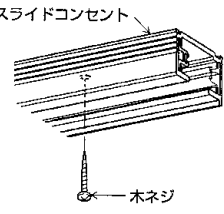


名 称	姿 図	型 番			名 称	姿 図	型 番		
		白	黒	グレー			白	黒	グレー
ダクトカバー (1m)		AEE0294W	AEE0294B	AEE0294S	ジョイナー (電源無し)		AEE0233	AEE0243	AEE0257
フィードインキャップ (電源用アース付)		AEE0231	AEE0241	AEE0255	ジョイナーL (電源用アース付)		AEE0234	AEE0244	AEE0276
エンドキャップ		AEE0232	AEE0242	AEE0256	ジョイナー (電源用アース付)		AEE0238	AEE0248	AEE0274

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。  
感電の原因になります。

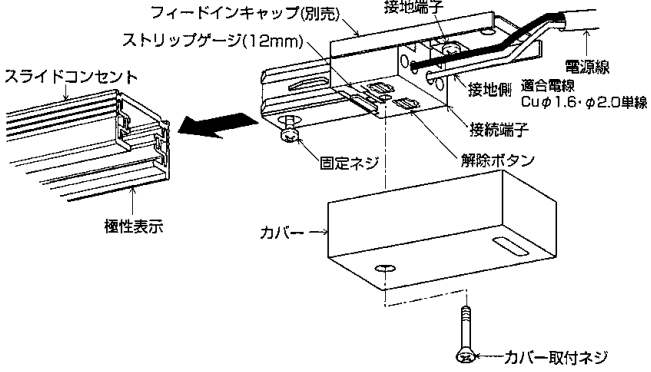
### 1 スライドコンセントを取付ける

スライドコンセントを付属の木ネジで取付ける。  
※全ての取付穴、ダルマ穴を使用して取付けてください。



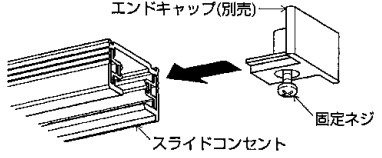
### 2 電源を接続する

①フィードインキャップをスライドコンセントに差し込み、固定ネジを締め付ける。  
②ストリップゲージに合わせて電源線の被覆をむき、接続端子に確実に差し込む。また、送り配線は照明器具専用とする。(接続端子の容量は15A)はすず時は解除ボタンを押し電源線を抜く。  
③カバーをフィードインキャップに合わせて、カバー取付ネジを締め付ける。  
※電源の接続は本体の極性表示側(凸部側)を必ず接地側としてください。  
※アースが必要な場合は、D種(第三種)接地工事を行なう。  
△警告 電源の接続は確実に行ってください。  
接続が不完全な場合や容量オーバーした場合は火災の原因になります。



### 3 エンドキャップを取付ける

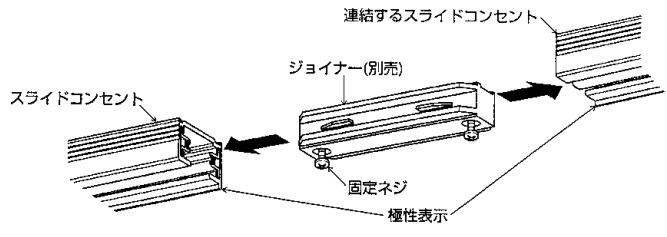
エンドキャップ(別売)をスライドコンセントの終端部に差し込み、固定ネジを締め付ける。



※必ず終端部には取付けてください。

### ■ジョイナー(電源無し)について

●スライドコンセントを接続する場合に使用します。  
連結するスライドコンセントの極性を合わせて、固定ネジを締め付ける。



### ■ジョイナーL(電源用アース付)・ジョイナー(電源用アース付)について

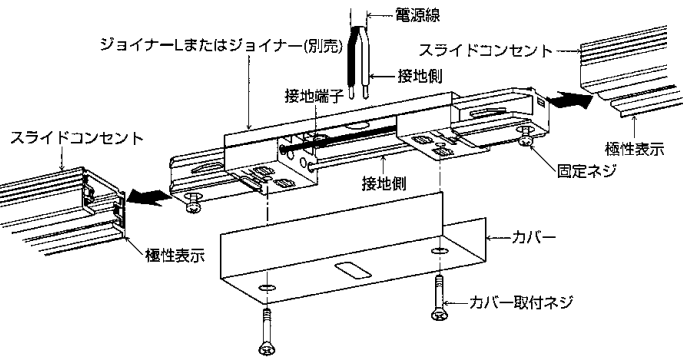
●スライドコンセントを接続し、電源を引き込む場合に使用します。

#### 1 ジョイナーL・ジョイナーを取付ける

ジョイナーLまたはジョイナーをスライドコンセントに差し込み、固定ネジを締め付ける。  
※電源の接続は本体の極性表示側(凸部側)を必ず接地側としてください。  
＜電源を接続する場合＞  
ジョイナーLまたはジョイナーから電源を引き込む場合は、中央の穴から電源線を引き込み、フィードインキャップと同じように電源を接続してください。


#### 2 カバーを取付ける

カバーをジョイナーLまたはジョイナーに合わせて、カバー取付ネジを締め付ける。



### ■ダクトカバーについて

●スライドコンセントを傾斜天井・壁などに取付けた場合は、ダクトカバーを必ず使用して下さい。  
スライドコンセントの開口部の長さに合わせて、ダクトカバーを切断し、スライドコンセントにはめ込む。  
△警告 ダクトカバーの取付けは確実に行ってください。  
取付けが不完全な場合、火災の原因になります。



# コイズミ照明器具用部品

## 施工取扱説明書

型 番 AEE0201E・AEE0202E・AEE0203E・AEE0211・AEE0212・AEE0213  
AEE0211E・AEE0212E・AEE0213E・AEE0221・AEE0222・AEE0223  
AEE0221E・AEE0222E・AEE0223E

### お客様へ

部品の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。  
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

### 工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。  
この説明書は必ずお客様へお渡しくたさい。

### 【安全上のご注意】

#### 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると死にまたは重傷を負う可能性が想定される内容です。

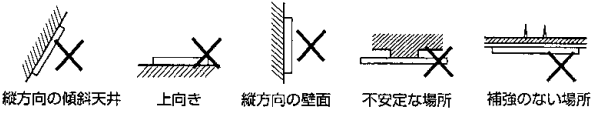
部品の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。  
→部品の取付けに不備があると火災・感電・落下によるけがの原因になります。

部品を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。  
→火災・感電・落下によるけがの原因になります。

部品のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。  
→感電・故障の原因になります。

アースが必要な場合は、必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行なってください。  
→アースが不完全な場合、感電の原因になります。

このような場所には取付けないでください。  
この部品は天井・壁取付両用器具です。傾斜天井・壁などに取付ける場合は横方向にしてください。  
傾斜天井に取付ける場合は90°までにしてください。  
不安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、使用後のネジ穴には取付けないでください。  
→部品の落下によるけがの原因になります。



#### 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

この部品は非防水です。湿気の多い場所や屋外では使用できません。  
→火災・感電の原因になります。

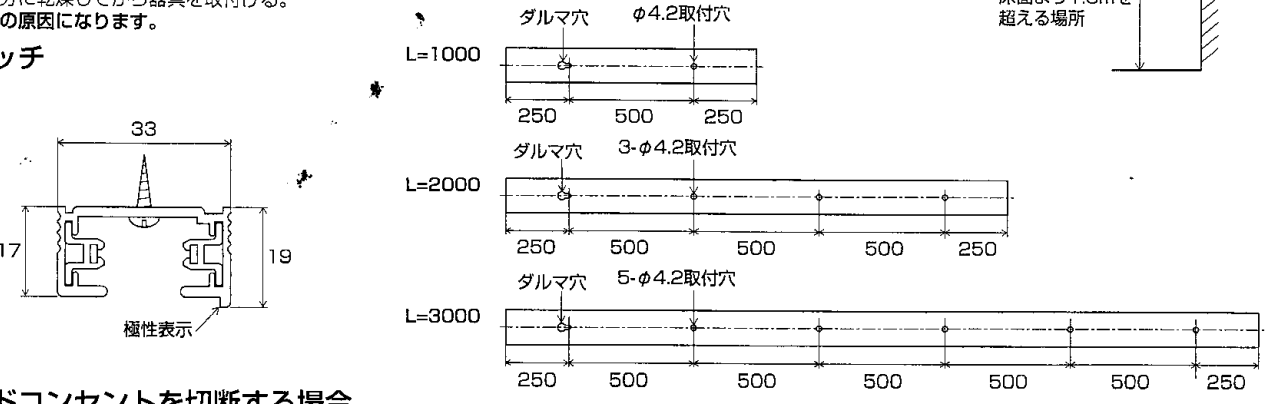
周囲温度5～35℃、湿度45～85%の環境以外では使用しないでください。  
→火災・感電の原因になります。

傾斜天井・壁などに取付ける場合は床面より1.8m以下の場所には取付けないでください。  
→感電の原因になります。

電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。  
→火災・感電の原因になります。

### ■施工前の確認

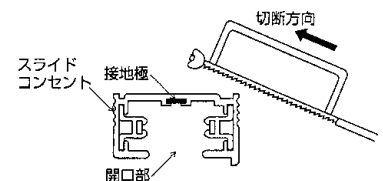
- 設置場所を確認する  
傾斜天井・壁などに取付ける場合は、床面より1.8mを超える場所に、横方向にし、極性表示が下側になるように取付けてください。
- 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する
- 取付面がクロス貼りの場合  
接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。  
変色やサビの原因になります。
- 取付ピッチ



図表: 取付ピッチ (L) と取付穴の配置

L (mm)	取付穴配置 (mm)
L=1000	ダルマ穴 250, 500, 250
L=2000	ダルマ穴 250, 500, 500, 500, 250
L=3000	ダルマ穴 250, 500, 500, 500, 500, 500, 250

- スライドコンセントを切断する場合  
金この(手のこ)を使用し、開口部を下向きにして切断してください。  
電動工具は使用しないでください。  
火災・感電の原因になります。  
切断面のカエリ、切りくずなどはきれいに取り除いてください。  
火災・感電の原因になります。  
スライドコンセント(アース付)で、切断時に接地極の浮き上がりが発生した場合は、修正して使用してください。  
不備があると火災・感電の原因になります。



保証とアフターサービスについて				
保証について		修理を依頼されるとき		
<ul style="list-style-type: none"> <li>この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器は3年間です。</li> <li>ランプ、グロー点灯管、電池などの消耗品は対象外です。</li> <li>24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。</li> <li>取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。</li> <li>ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談できない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、お客様相談窓口までお問い合わせください。</li> </ul>		
お客様相談室		ナビダイヤル ☎0570-055123		

コイズミ照明株式会社

〒541-0051

大阪市中央区備後町3-3-7

2009年4月現在

取説No. E102-108 MC／S・T-01

取説No. E102-108 MC／S・T-01